



AIE

WISE Program  
for AI Electronics

## 第4回講演会のお知らせ

## 材料技術からみた医療用ナノ粒子開発

先端的な医療の進歩に伴い、新しい医療を支える医療材料の開発も急速に進んでいます。リポソームもその1つです。2020年に新型コロナウイルス感染症のmRNAワクチンが世界で初めて認可されてから、脂質材料で構成されるナノ粒子が改めて注目され、様々な機能をもつナノ粒子の開発が進んでいます。東芝では、材料の視点から、粒子の機能性・安全性の向上に取り組んでいます。医療用材料としてのナノ粒子の特徴や、ナノ粒子開発を効率化するマテリアルズ・インフォマティクスの活用例などについてご紹介します。

2023  
9/04 MON

16:00 - 17:30

未来館復興記念ホール  
(オンライン併用)

アクセス



講師

株式会社 東芝  
研究開発センター ナノ材料・フロンティア研究所  
技監

菅野 美津子 様

略歴：1989年に東京理科大学卒業後、株式会社東芝に入社。基礎研究所で脳科学の基礎研究に従事。その後、医療機器の開発を経て、細胞へ核酸を送達するリポソームの開発に取り組む。2021年からは、リポソームの事業化を推進するために、Nextビジネス開発部 新規事業推進室 LNP事業化推進プロジェクトマネージャーを兼任し、研究と事業化の両面からリポソーム開発を推進。博士(理学)。

こちらのアドレスまたは左記QRよりご確認ください。

<https://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=d&build=14>

参加申込

本講演会は、会場参加は学内関係者のみとなります。学外の方で参加ご希望の方は、オンラインでご参加ください。以下のウェブページから参加登録して下さい。

<https://forms.gle/wSVUfJe5ec82vFDXA>